

海外研修だより

～日本の閉塞感から脱する何かを感じるために～

ハワイ視察

2016年12月3日(土)～12月7日(水)

1日目:成田空港発～ホノルル着 ホノルル観光

2日目:ホノルル 自由行動(オプションツアー等)

3日目:ハワイ医療事情視察

- トリプラー陸軍病院
- 大型薬局(ウォルマート)
- 中型薬局(ウォルグリーン)

4日目:ホノルル発

5日目:成田空港着

視察内容

□ トリプラー陸軍病院



環太平洋地域における米軍連邦政府 医療機関唯一の第三次救急医療センターです。米国軍人、軍属兵士、退役軍人及びその各家族の診療に携わっています。軍関係者以外の診察は行っておらず、24時間ER・外科・内科・産婦人科・眼科・歯科・精神科・検査室・レントゲン室・リハビリ科などを備える総合病院です。院内には11ヶ所の薬局があり、50



名の薬剤師が勤務しており、薬剤師はDrと同じ扱いでチームを組んで、臨床や精神ケア・マネジメントをし、ペインCLにも派遣されています。(今回は運よく視察許可が下りました。)

□ 大型(ウォルマート)・中型(ウォルグリーン)薬局



Drは安いお薬から処方する義務がある為、まずはOTC、その後ジェネリック、効果がない場合は先発品となります。そのため、店舗には多数のサプリメントが並んでいます。

また、米国の薬剤師はインフルエンザの予防接種などの医療行為が許可されており、専用の個室も準備されてます。

記念写真



出発前に我妻会長自ら、この研修の意味や目的を説明



軍人スタッフは医療従事者であっても白衣ではなく迷彩服を着用



ホテルも
食事も豪華!!



最高のロケーションを満喫☆



参加者からの感想 (一部抜粋)

- いつもは交流することのない他地域のスタッフとも情報交換することができ、とても有意義な時間を共有させていただきました。
- とにかく楽しかったです！セレブな時を味わう事ができました！
- 他の皆にもぜひ行って頂きたいです。日々の業務も頑張っていこうと思います。
- 日本とは違い、ハワイ(アメリカ)の薬局では薬剤師が服薬指導をほとんど行わないことが自分の中では大きな違いの一つだと感じました。
- 調剤ロボットが、調剤室で待機しており、患者様の情報が記録されたバーコードを読み取ると、調剤からボトルのラベル貼まで自動でしてくれて、また在庫管理もしていることに驚きました。
- 処方薬も、OTC優先は当たり前で、医療負担を軽くするという意味では日本と似ているなと思いました。
- 繁忙期にかかわらず貴重な研修の機会を与えていただいた皆様に厚く感謝申し上げます。